

第100回助産師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

午前 第52問

次の文を読み52、53の問いに答えよ。

Aさん(41歳、初産婦)。人工授精にて妊娠。予定帝王切開術にて男児を出産した。産褥8日、母子ともに出産後の経過は順調で、児の体重2,800gで退院した。夫は単身赴任で、現在子どもと2人暮らし。実父母は県外で暮らしている。退院後3週間は実母が手伝いに来ていた。1か月健康診査では母子ともに健康であり、児の体重は3,800gであった。

52 産後6週0日。Aさんは、地域の助産所の母乳相談を訪れ「子どもが先週から夜に寝てくれなくて体が休まらない。疲れて家事も思うようにならない。母が帰ってから相談できる人がいない。母乳が足りないのかな」と訴えた。助産師がAさんの全身状態を観察した結果、褐色の悪露が少量あり、子宮底は恥骨上に硬く触れた。バイタルサインは正常であった。乳房は柔らかく、両乳房の乳管開口数10本程度で射乳あり。1日の授乳回数は7、8回程度。児の体重は現在4,250gであり、皮膚のトラブルはなかった。

Aさんと児の状態のアセスメントで適切なのはどれか。

1. 児に健康問題がある。
2. 育児技術が未熟である。
3. 子宮復古不全が疑われる。
4. 母乳分泌が不足している。
5. 育児のサポートが不足している。

採点上の取扱い

複数の選択肢を正解として採点する。

理由

複数の正解があるため。